

ロシア・トルコ景気概況 (2022年7-9月)

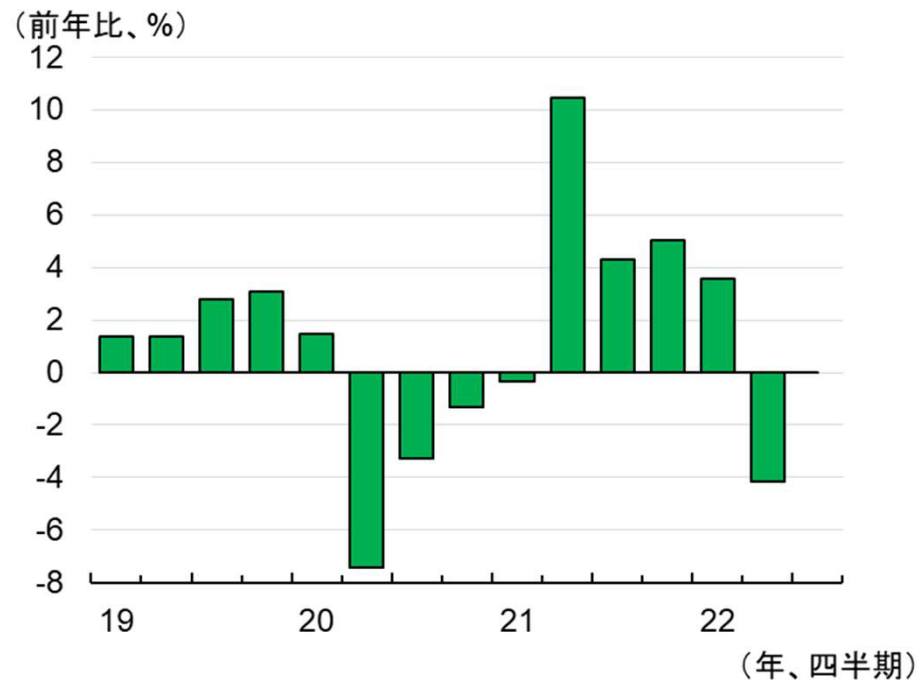
2022年10月4日

調査部 副主任研究員 土田陽介

ロシア景気概況① 景気は悪化している

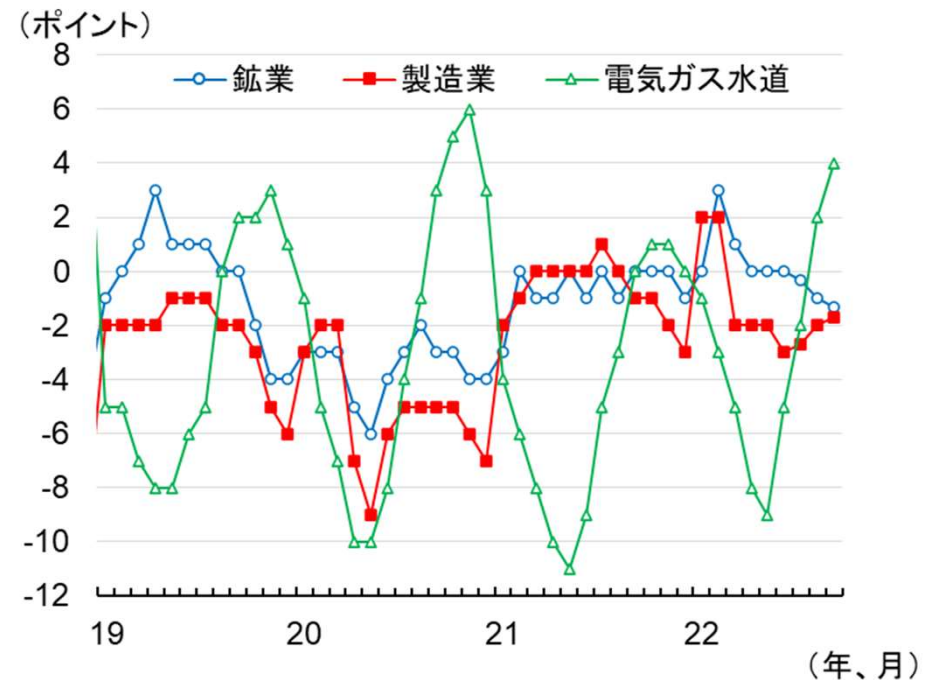
ロシアの4-6月期の実質GDPは前年比▲4.1%と、2021年1-3月期以来となるマイナス成長に転じた。7-9月期の企業の景況感指数は製造業が持ち直した反面、鉱業が低下した。

実質GDP



(出所)ロスタット

企業景況感指数



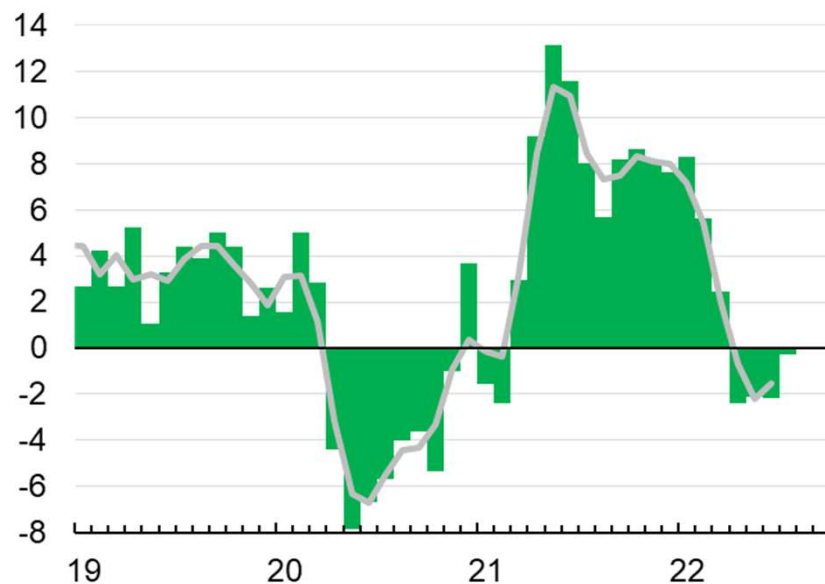
(出所)ロスタット

ロシア景気概況② 生産は減少

ロシアの7月の鉱工業生産は前年比▲0.3%と、4ヶ月連続で前年割れとなったが、マイナス幅は前月(▲2.2%)から縮小した。鉱業が同+0.9%と前月(同+1.5%)に続いてプラスを維持し、製造業が同▲1.3%と前月(同▲4.8%)からマイナス幅を縮小させた。

鉱工業生産

(前年比、%)



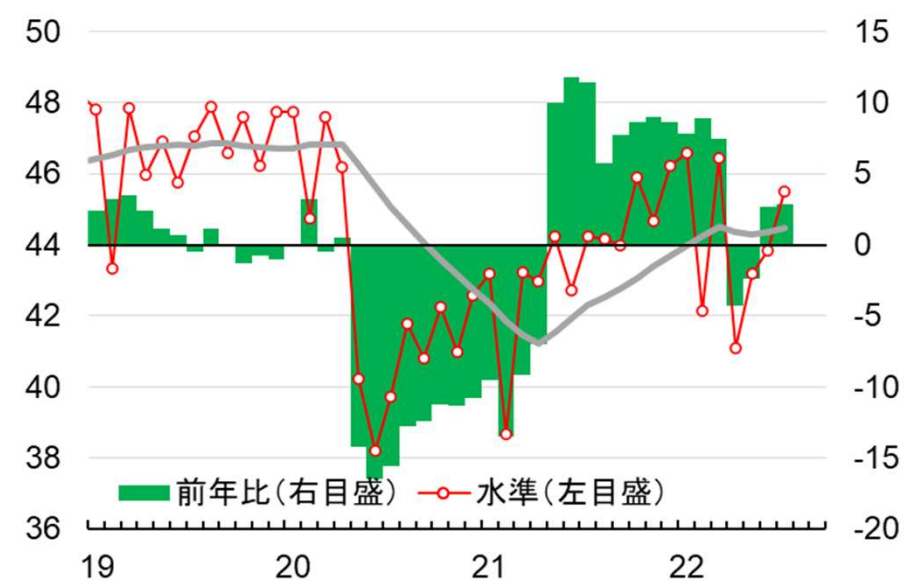
(注) 灰色線は3ヶ月移動平均
(出所) ロス統計

(年、月)

原油・超軽質油生産量

(100万トン)

(前年比、%)



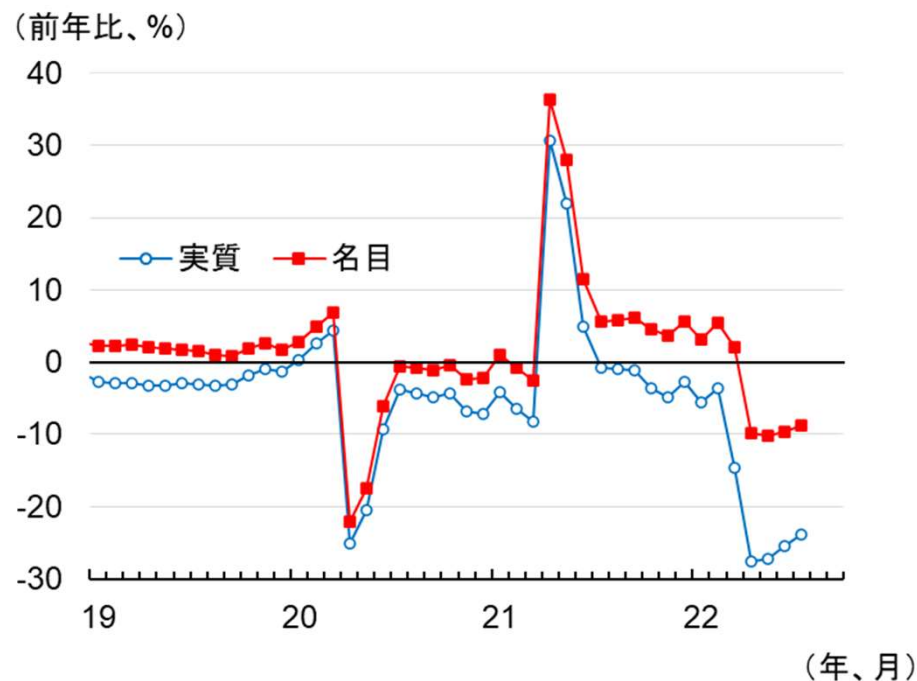
(注) 灰色線は12ヶ月後方移動平均
(出所) ロス統計

(年、月)

ロシア景気概況③ 消費は悪化

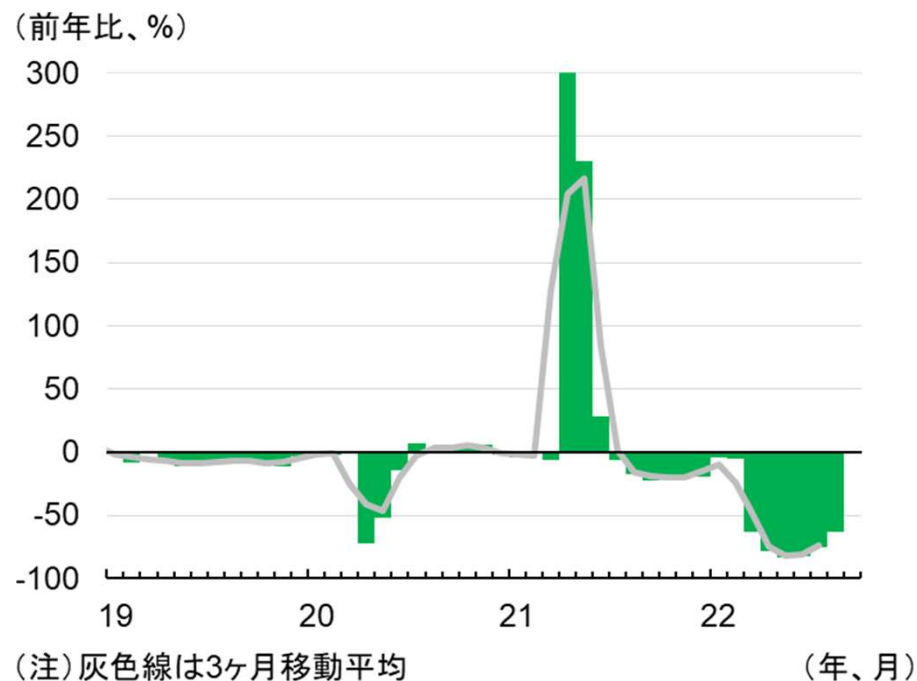
ロシアの7月の小売売上高は前年比▲8.8%と2ヶ月連続で減少幅が縮小したが、前年割れが続いた。消費者物価で実質化した小売売上高も減少幅が縮小したが、依然として▲20%以上の水準が続いた。続く8月の新車販売台数は前年比▲62.4%の4.2万台にとどまったが、減少幅は3ヶ月連続で縮小した。

小売売上高



(出所)ロスタット

新車販売台数

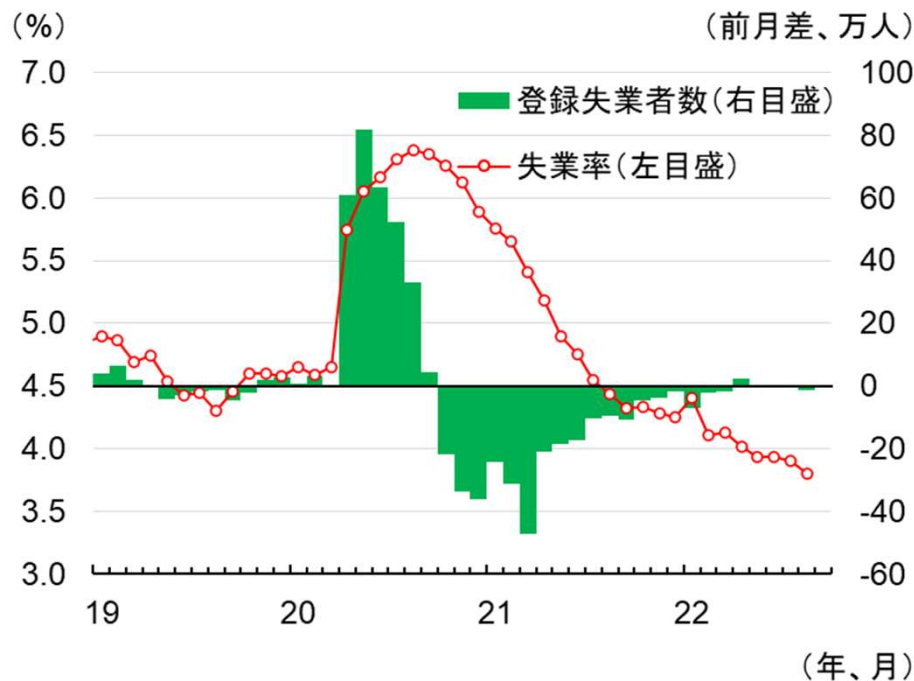


(出所)欧州ビジネス協会(AEB)

ロシア景気概況④ 雇用は改善

ロシアの7月の失業率は3.8%と4ヶ月ぶりに低下。また同月の登録失業者数は1.5万人減にとどまった。一方で賃金は、名目ベースでは前年比+10%台のレベルで増加が続いたが、消費者物価で実質化したベースでは前年割れとなり、その減少幅は▲4%程度となっている。

失業率と失業者数



(出所)ロスタット

賃金動向



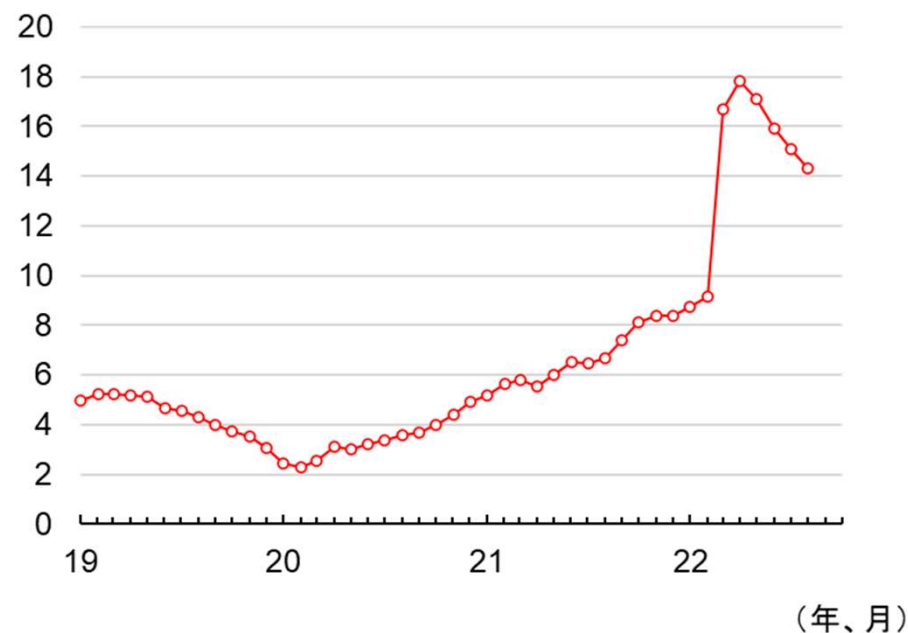
(注)3ヶ月移動平均
(出所)ロスタット

ロシア景気概況⑤ インフレは緩やかに減速

ロシアの8月の消費者物価は前年比+14.3%と、インフレは4月(同+17.8%)をピークに緩やかに減速。先行指標である生産者物価は7月時点で前年比+6.9%まで伸びが鈍化した。もっとも、インフレの主因は通貨安からモノ不足に代わっており、今後もデysinフレは緩慢なテンポになる見込み。

消費者物価

(前年比、%)



(出所)ロスタット

生産者物価

(前年比、%)

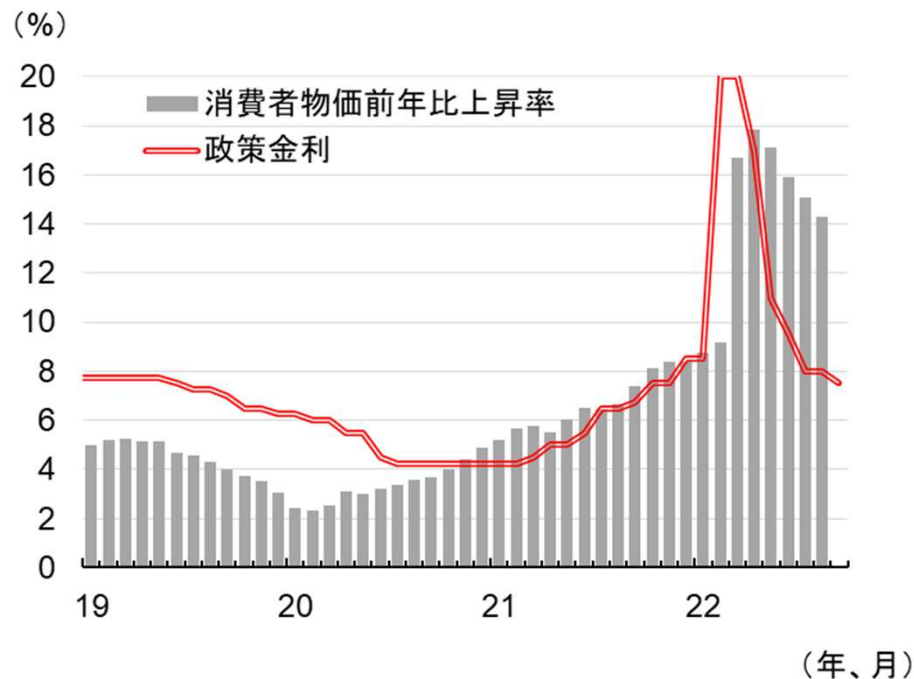


(出所)ロスタット

ロシア景気概況⑥ ロシア中銀は利下げを進める

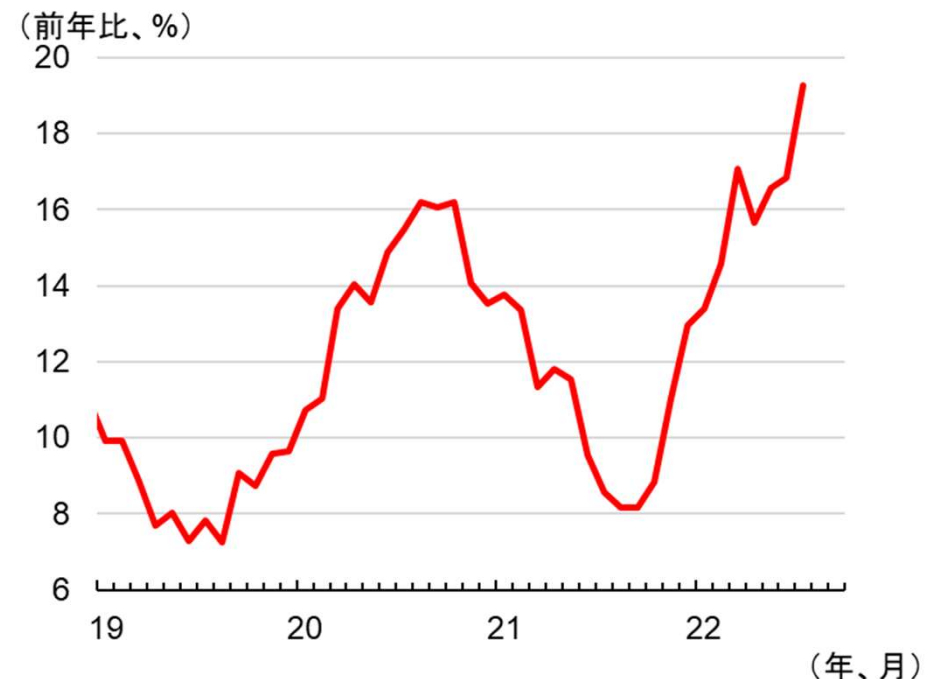
ロシア中銀は9月16日、政策金利を0.5%引き下げ、年7.5%にした。しかし家計と企業のインフレ期待の高さを理由に、中銀は追加利下げの展望を示さなかった。貨幣供給量(M2)はロシア中銀が流動性支援を行っていることもあり、伸びの加速が続いている。

政策金利と消費者物価



(出所)ロシア中銀、ロスタット

貨幣供給量(M2)



(出所)ロシア中銀

ロシア景気概況⑦ 金利は上昇、株価は上昇

ロシアの7-9月期の長期金利は上昇した。グローバルな利上げ圧力がロシアにも及んだ模様。一方で、ロシアの7-9月期の株価は上昇した。金融環境の安定や当局による介入措置(空売り規制)などが株価の回復につながった模様。

10年国債流通利回り

(年利、%)



(年、月)

(出所)ロシア財務省

株価(RTS指数)

(千ポイント)



(年、月)

(出所)モスクワ取引所

ロシア景気概況⑧ 通貨は対ドルで横ばい、対円で上昇

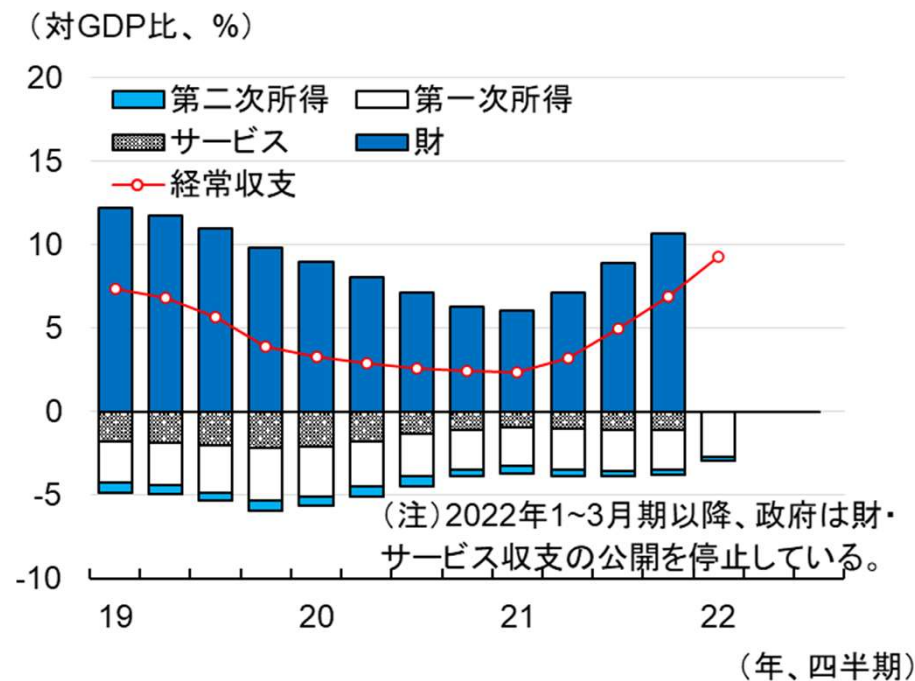
7-9月期のルーブル相場は対ドルで横ばい、対円で上昇した。世界的なドル高の一方で、堅調な貿易黒字がルーブル相場を下支えした模様。一方、対円では円安ドル高の流れを受けてルーブル高が進んだ。ロシアの経常収支は黒字が拡大しているが、貿易黒字が増加したことを受けたものと推察。

ルーブル相場



(出所)ロシア中銀

国際収支

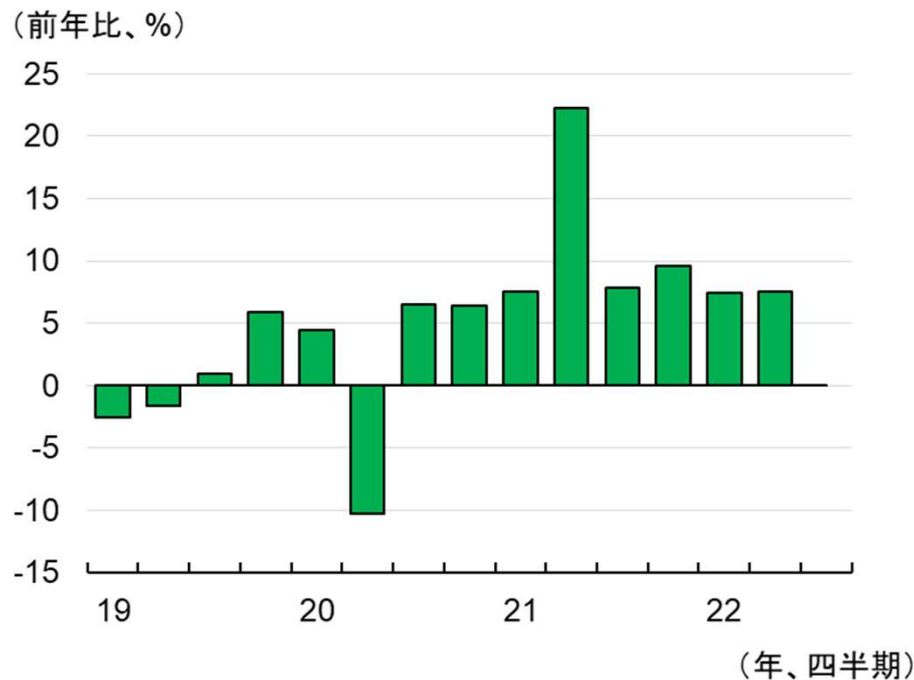


(出所)ロシア中銀

トルコ景気概況① 景気は拡大している

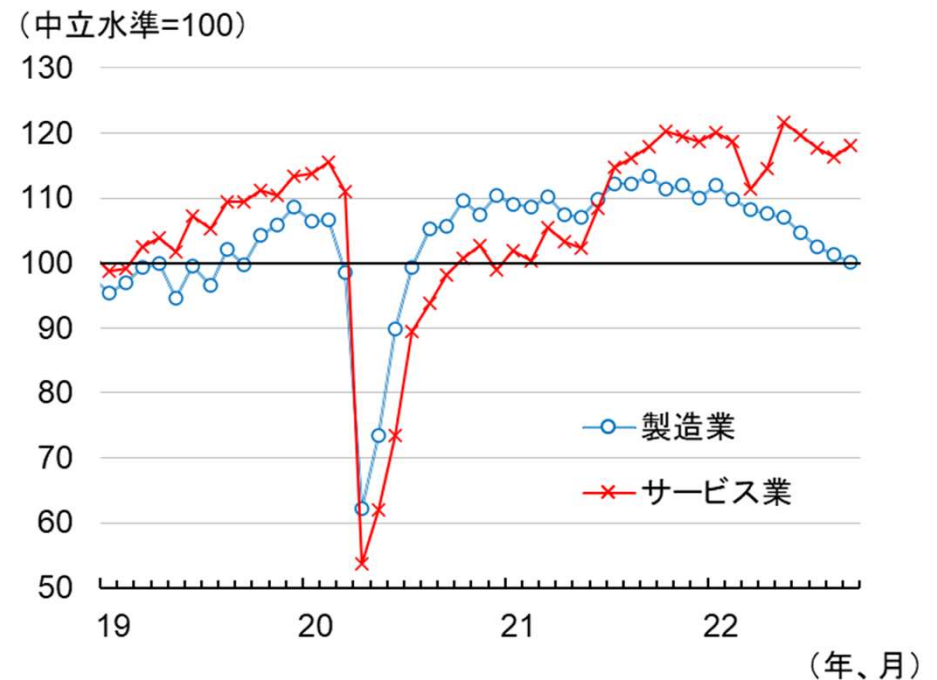
トルコの4-6月期の実質GDPは前年比+7.6%と前期(+7.5%)とほぼ同水準だった。また7-9月期の企業の景況感指数は、製造業、サービス業ともに中立水準(100)を上回ったものの、低下した。インフレの加速や内外景気減速の影響を受けた模様。

実質GDP



(出所)トルコ統計局

企業景況感指数

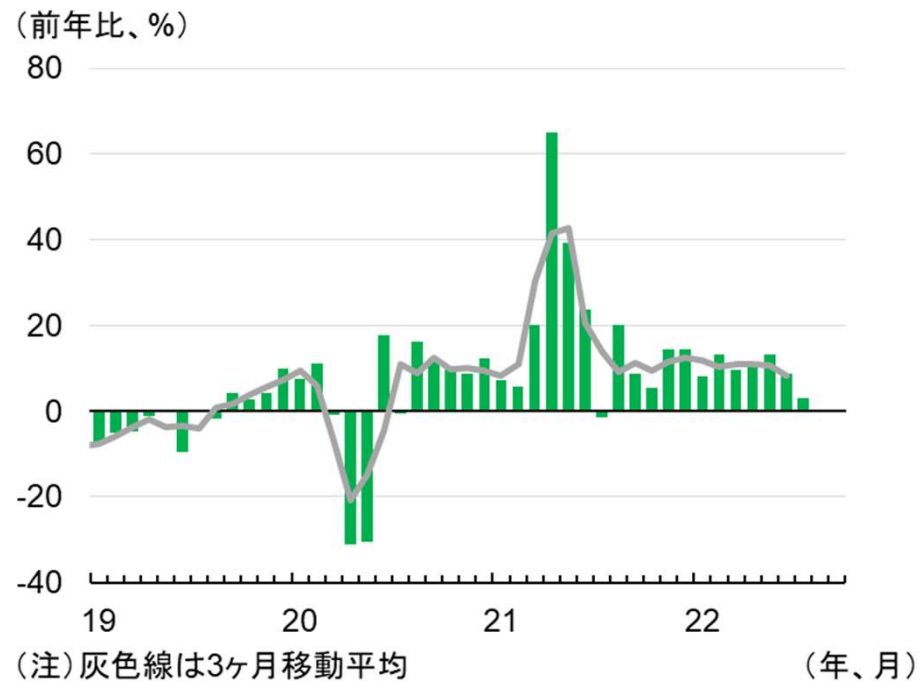


(出所)トルコ中央銀行、トルコ統計局

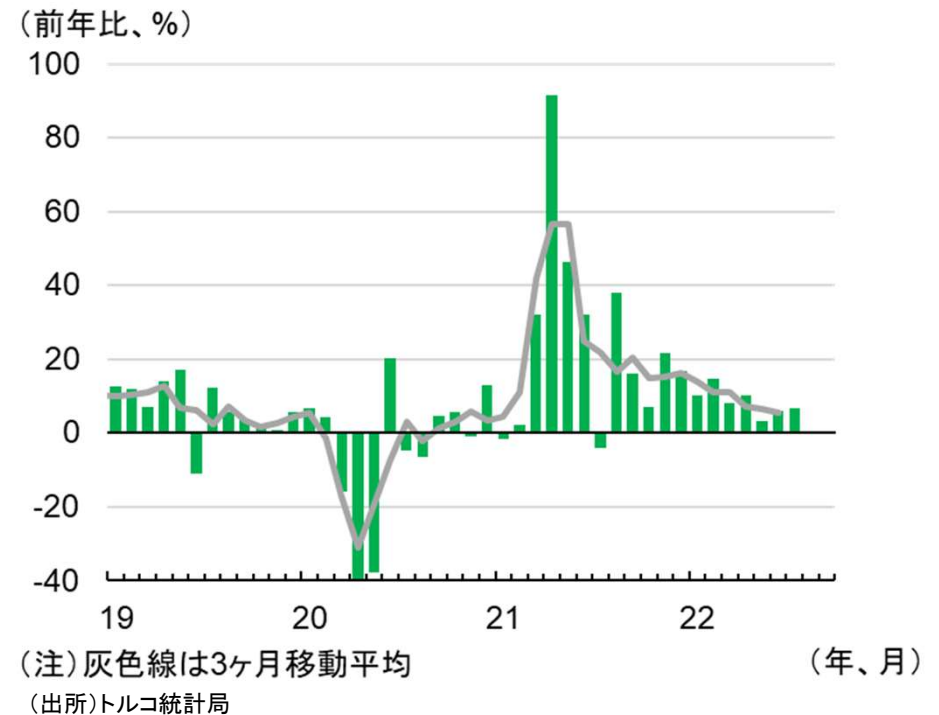
トルコ景気概況② 生産は増加

トルコの7月の鉱工業生産は前年+3.1%と2ヶ月連続で伸びが鈍化し、均した動きも増勢を弱めている。一方で同月の実質輸出は同+6.8%と2ヶ月連続で伸びが加速したものの、均した動きは増勢を弱めている。

鉱工業生産



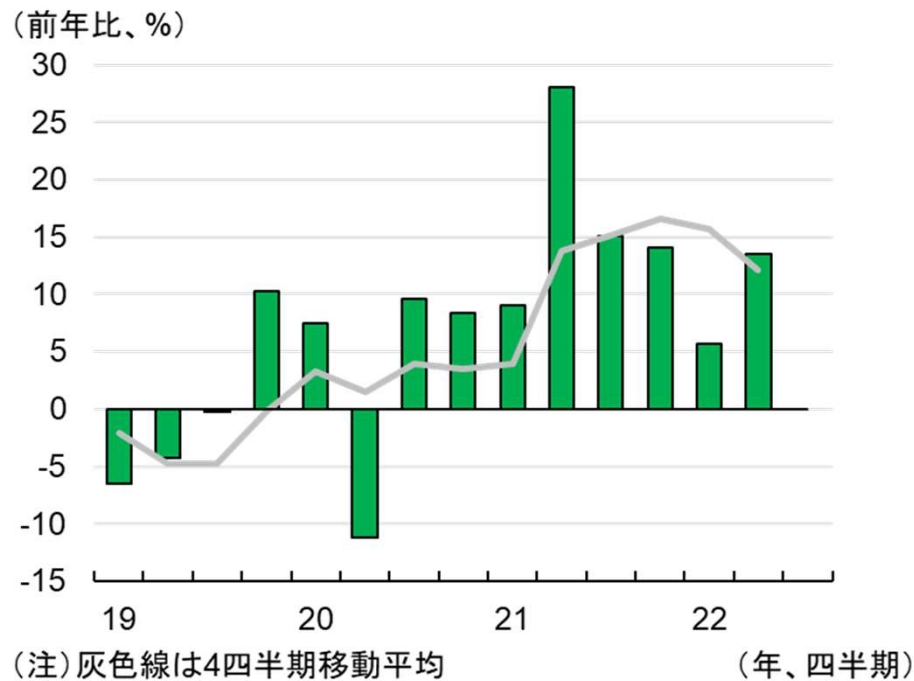
実質輸出



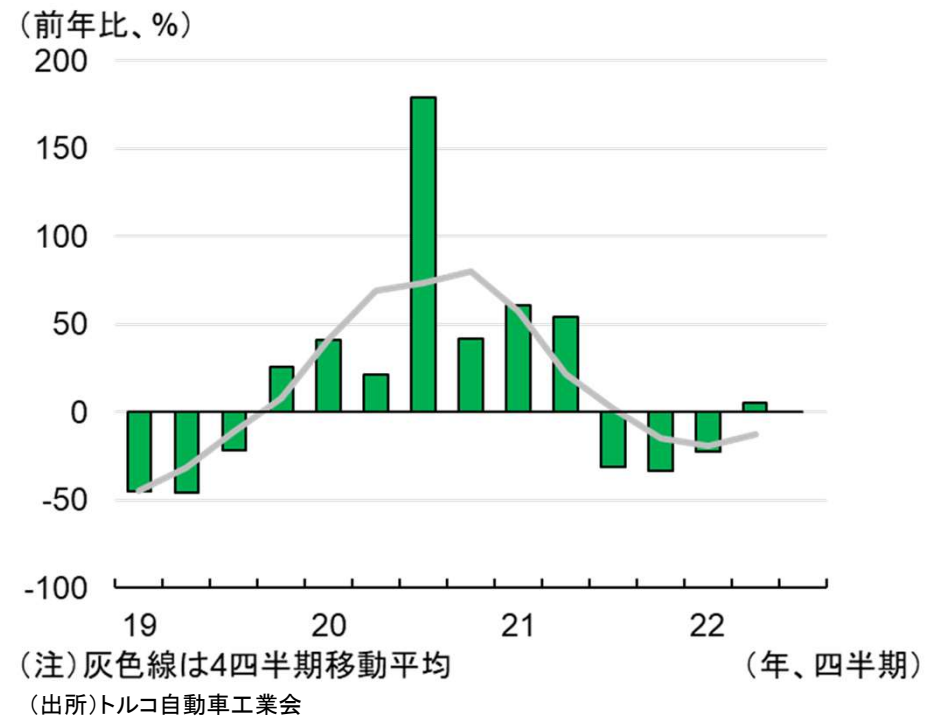
トルコ景気概況③ 消費は増加

トルコの4-6月期の小売数量は前年比+13.5%と、4四半期ぶりに増勢が加速した。また同期の新車販売台数は同+5.0%と4四半期ぶりに前年比プラスに転じた。半導体の供給制約の緩和に加えて、換物需要(高インフレ策としての耐久消費財に対する需要)の根強さや長期金利の低下などが新車市場の回復につながった模様。

小売数量



新車販売台数(乗用車)



トルコ景気概況④ 雇用は改善

トルコの7月の失業率は10.1%と3ヶ月連続で低下するなど、雇用情勢は改善。また4-6月期の賃金・給与指数は、名目ベースだと最低賃金引上げ(+50%)もあって増勢の加速が続いたが、実質ベースではインフレの加速を受けて伸びがほぼゼロとなった。

失業率

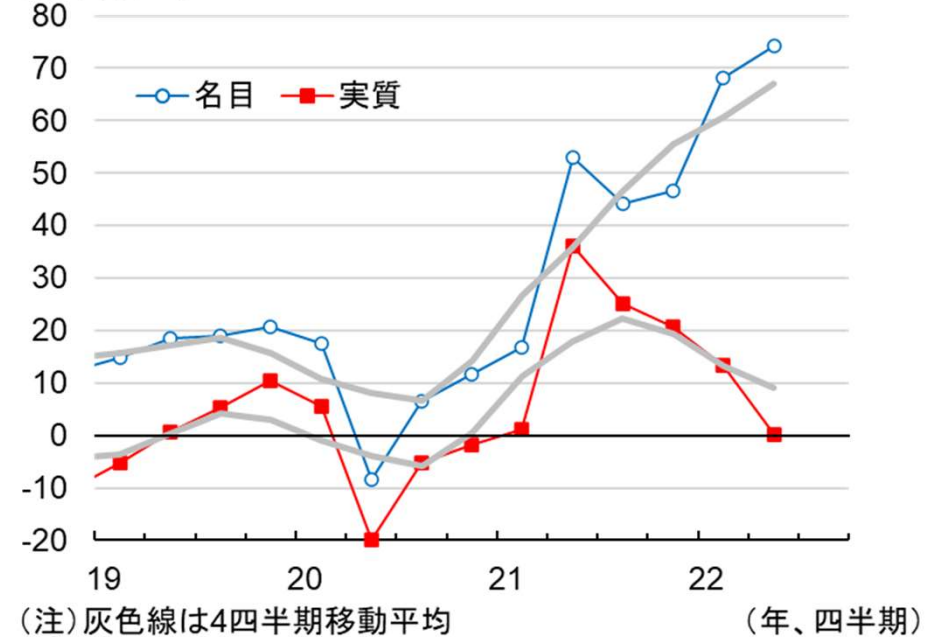
(季調済、%)



(出所)トルコ統計局

賃金・給与指数

(前年比、%)

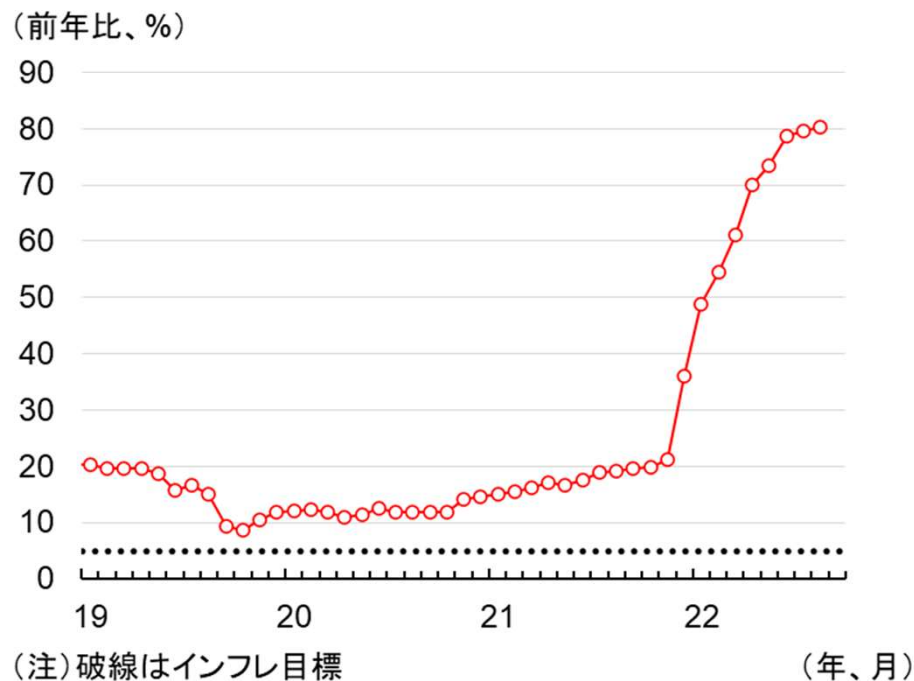


(出所)トルコ統計局

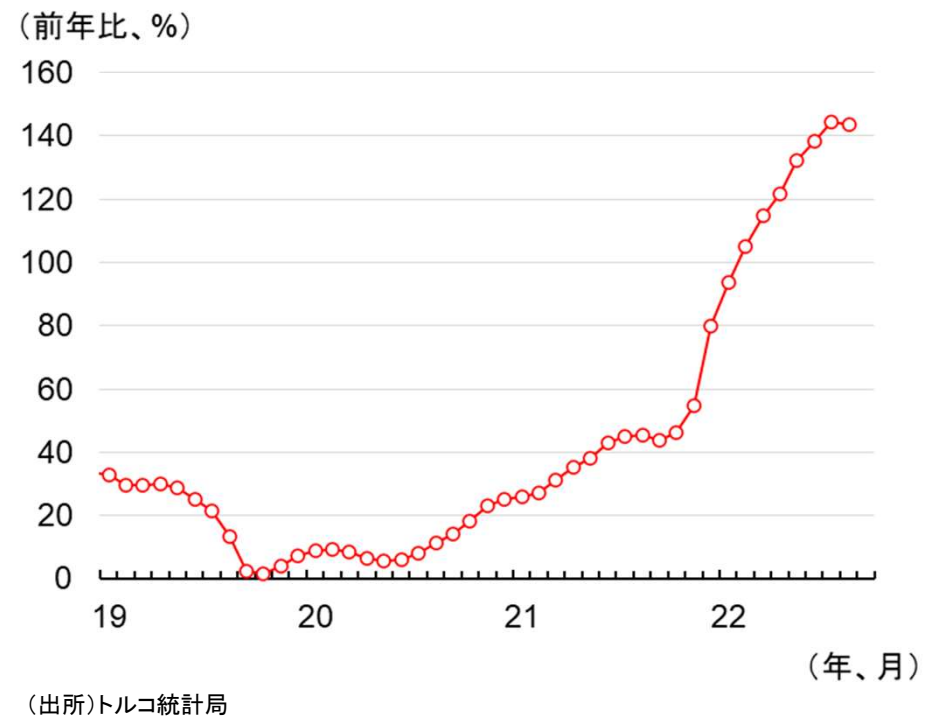
トルコ景気概況⑤ 物価はインフレが加速

トルコの8月の消費者物価は前年比+80.2%と伸び幅は拡大したが、そのテンポは鈍化した。一方で、同月の生産者物価は前年比+143.7%と、上昇率が2021年9月以来の低下となった。

消費者物価



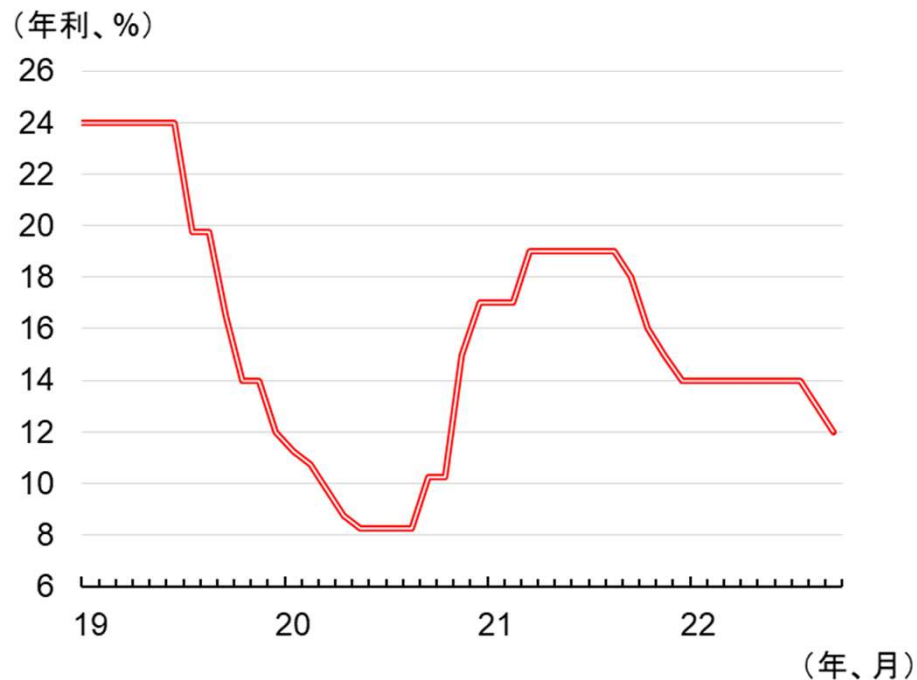
生産者物価



トルコ景気概況⑥ トルコ中銀は利下げを進める

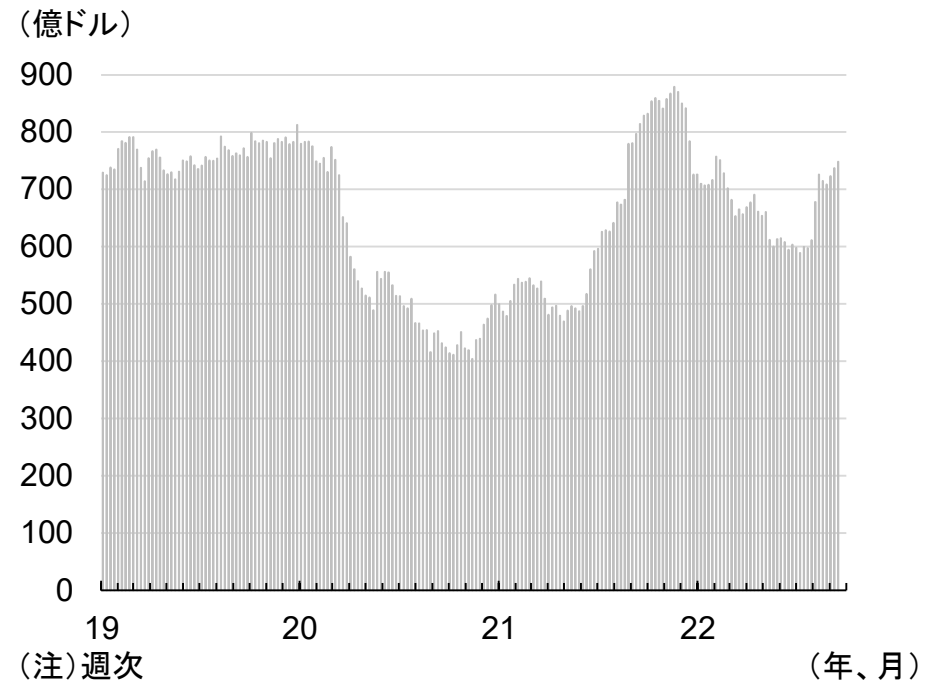
トルコ中央銀行は8月と9月の金融政策委員会(MPC)で政策金利を1%ずつ引き下げた(9月末時点で政策金利は年12%)。中銀が保有する外貨準備(除く金)は7-9月期、水準が回復した。トルコはロシアや中東の友好国から外貨準備を調達している模様。

政策金利(一週間レポ金利)



(出所)トルコ中央銀行

外貨準備高(除く金)



(出所)トルコ中央銀行

トルコ景気概況⑦ 金利は低下、株価は上昇

7-9月期のトルコの長期金利は低下した。トルコは6月以降、政府が銀行に低利債の購入を義務付けたことが金利の低下につながった模様。一方で、トルコの株価は上昇した。トルコ中銀による利下げに加えて、国内の投資家がインフレ対策・資産防衛の観点から株式を積極的に購入している模様。

10年国債流通利回り



(出所)トルコ中央銀行

株価(イスタンブール100指数)

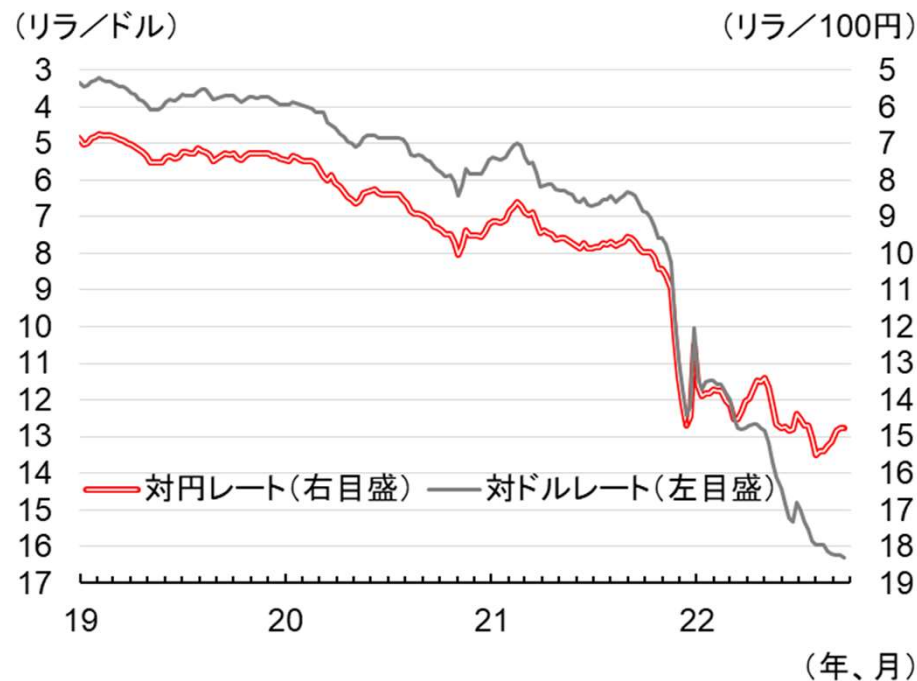


(出所)イスタンブール証券取引所

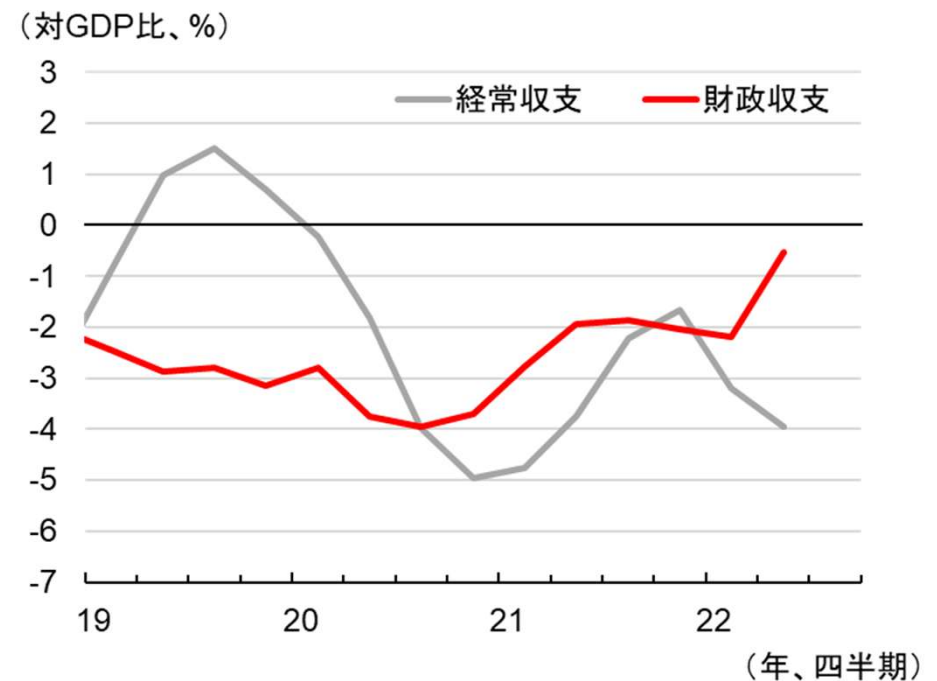
トルコ景気概況⑧ 通貨は対ドルで下落、対円で横ばい

7-9月期のリラ相場は対ドルで下落、対円で横ばい。6月にトルコ政府は通貨防衛の観点から資本規制を相次いで強化し、一時的に通貨安に歯止めがかかったものの、世界的なドル高の流れを受けてリラ安が進んだ。一方、対円では円安ドル高の流れを受けてリラは横ばいとなった。

トルコリラ相場



経常収支と財政収支



ご利用に際してのご留意事項を記載していますので、ご参照ください。

(お問い合わせ)調査部 土田陽介 TEL:03-6733-1628 E-mail:chosa-report@murc.jp

〒105-8501

東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー

－ ご利用に際して －

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。当社までご連絡ください